



主要地方道柳津昭和線・獅子落洞門の交通安全祈願祭と開通式が行われました。

獅子落洞門

河沼郡柳津町大字郷戸を起点として大沼郡昭和村大字小野川に至る延長約28kmの道路である主要地方道柳津昭和線。昭和村と柳津町を結ぶ重要な生活道路であると共に、冬期間においては、国道401号の博士峠が通行止めになるため、その代替路線としても重要な役割を担っております。

しかし、柳津町大字琵琶首地内は、本路線最大の難所で、「獅子落」と呼ばれる狭隘区間があり、さらに平面線形が悪く、急勾配であるため、自動車の円滑な交通に支障をきたしており、平成14年度より琵琶首工区の改良を進め、このたび獅子落洞門、大谷滝沢橋を含む1.06km全線が開通することとなりました。

交通安全祈願祭と開通式の様子です。

